

B04b **Swift 衛星による SGR 観測、ショートバーストからの早期 AfterGlow 観測**
高橋忠幸、佐藤悟朗、中澤和洋 (宇宙機構、宇宙科学研究本部)、田代信、鈴木雅也 (埼玉大学) \ N. Gehrels (GSFC / NASA) \ 他 Swift チーム

Swift 衛星はその打ち上げ以来、次々と成果をあげてきた。SGR1806-20 の巨大フレアに関しては、打ち上げ後の試験期間中に検出することに成功した。方向が衛星の指向していた方向とは異なったため、詳細なコンピュータシミュレーションを駆使し、爆発の全エネルギーなどの計算を行った。その結果、爆発が球対称だったとして、全エネルギーを 2×10^{46} erg と見積もった。SGR からの巨大バーストは、ショートバーストに分類されるガンマ線バーストの起源として考えられるが、Swift 衛星は、GRB050509B と名付けられたショートバーストの早期 Afterglow の観測に成功し、はじめての位置同定に成功した。本講演では、Swift 衛星の初期観測の成果を SGR からの巨大フレアの観測と、その後に行われたショートバーストの観測を中心に、日本チームの貢献をふまえながら解説する。